

# 住みよい まちづくり通信



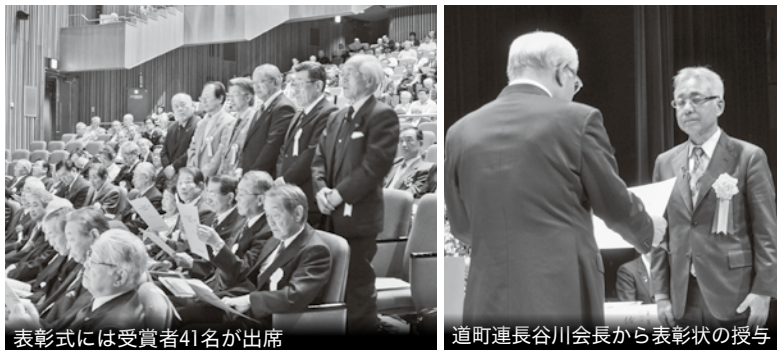
道町連 No. 93

●発行日 令和元年7月19日  
●発行 一般社団法人 北海道町内会連合会  
〒060-0002 札幌市中央区北2条西7丁目1番地  
かでの2.7  
☎(011)271-3178 FAX(011)271-3956  
E-mail: info@d-choren.or.jp

ホームページ検索  検索

## 地域の絆と安心・安全なまちづくり

### 令和元年度全道町内会活動研究大会報告



表彰式には受賞者41名が出席

道町連長谷川会長から表彰状の授与



来賓の北海道総合政策部  
地域振興局長 佐々木徹 様



来賓の全国自治会連合会  
会長 鈴木光二 様



主催者の北海道町内会連  
合会 長谷川会長



主催者の北海道社会福祉  
協議会 長瀬会長

笑って明るく暮らせる  
地域の絆づくりが提案  
される

令和元年度全道町内会活動研究大会が、去る5月28日、札幌市かでの2・7において、道内各地より約300名の参加を得て、開催されました。

大会は、表彰、基調説明、講演の内容で行われました。講演は、国立病院機構函館病院名譽院長で日本笑い学会理事でもある伊藤一輔氏を講師に招き、「長寿社会を楽しく健康に生きるコツ」笑いに学ぶ健康学」をテーマにお話いただきました。

大会席上、北海道町内会連合会表彰式並びに平成30年度町内会・自治会広報コンクール表彰式が執り行われ、33組織68名の方々が表彰を受け、受賞者を代表して、俱知安町の佐藤裕さんが謝辞を述べられました。

#### 目次

令和元年度全道町内会活動研究大会の報告	1～3
令和元年度総会の報告	4
ひとりの不幸もみのがさない住みよいまちづくり全道運動	5

災害に強いまちづくり全道運動	6
道町連共済のページ	7
道町連からのお知らせ	8

講演概要

長寿社会を楽しく  
健康に生きるコツ  
〜笑いに学ぶ健康学〜

講師・伊藤 一輔氏

(国立病院機構函館病院名誉院長)



道民笑いの日

8月8日が道民笑いの日と知っていますか？実は、平成28年8月8日、道民笑いの日が全国で初めて制定されたのです。では、どうして都道府県で初めて北海道が8月8日を道民笑いの日を制定したのでしょうか。今から4年前、知事選挙があり、その時に当時の高橋知事の公約、新北海道ビジョンの中に、「健康長寿の社会づくり、8月8日を道民笑いの日と定め、笑いによって健康長寿を促す道民活動の推進により、健康寿命都道府県順位33位、10ランクラップを目指します」というのがありました。その公約を守って制定してくれました。道民の健康寿命の延伸のために、笑いが健康にもたらす効果に着目して、笑いによる健康づくりを道民に普及することを目的に、道民の笑いの日を制定されました。

北海道笑ってもいいんでない会

私達の北海道笑ってもいいんでない会は、「ハハハ」にちなんで平成8年8月8日午後8時8分8秒、をカウントダウンして旗揚げしました。この当時、国際労働機関（ILO）から、日本人は働きすぎると。

日本政府は、それで国民の祝日を増やすことを計画していました。国民の祝日に、「8月8日笑いの日」の制定をお願いしたのです。残念ながら山の日とか、海の日とかが祝日となり、笑いの日は祝日にはなりませんでした。私たちは、それを契機に日本笑い学会北海道支部として「北の大地をユーモトピアに」を目標に、笑いが幸せな健康を保つ潤滑油で、健康を保つ万能薬なので、これをもっと勉強して、より豊かな人生を目標に旗揚げをしたわけです。

超高齢化社会と健康寿命

今や人生は100年時代を迎えています。世界保健機関（WHO）が健康的に生活できる期間を表す健康寿命ということを出しました。日本人の平均寿命から、健康寿命を差し引いた介護が必要になる期間が、男性で平均9年間、女性で12・4年間もあります。

日本は世界一の超スピードで高齢化社会になり、2025年には、働く世代が1・8人で高齢者の1人を支えなくてはならない時代が来ます。健康寿命を延ばして、元気な老人は、雪かきや買い物などお手伝いが必要なひとをサポートするという仕組みを作り、地域で最後まで暮らすための「地域包括ケアシステム」を全国で展開しています。ここでは、町内会やクラブ、自治会、そういうもの大切さも強調されているのは、皆さんご存知のとおりだと思います。健康寿命の延伸には、子どもから大人までの健康教育と健康教養がもつとも大切だと思います。高齢者にとつても、「教育」は「今日行く」ところがあること、「教養」は「今日用事」があること。この2つが大切だと思います。

心も体も使わないと衰える

最近医学的に分かってきたのは、体力とか知的機

能よりも、感情とか情動などが先に老化をすることにより、体力とか知的機能が老化することがわかってきました。感情・情動の老化の原因としては、人間らしい思考、意欲、性格、理性、感情をつかさどる脳の老化があります。

体力は、トレーニングするとほぼ保たれます。しかし、高齢になると、体力は使われないと衰えが激しいのです。知能も実は老年期まで伸び続けるということがわかってきました。知能は、結晶性知能と流動性知能に分かれます。結晶性知能は、過去の経験が土台になる専門的、個人的な能力を指し、専門的な知識とか料理などの日常習慣、長年にわたる趣味の手順などであり、加齢による降下が少なく、むしろ増加するのです。

一方、65歳を超えると少し落ち気味になるのは、結晶性知能で、新しいことに適応する、例えばパソコンを使うなど、思考力や暗記力、計算は少し低下傾向にあります。しかし、全体的には、使い続けると落ちないということがわかってきました。

昔、1日脳細胞が300万個死滅と言いましたが、脳細胞の数はまったく関係ありません。ポイントは、脳細胞と脳細胞をつなぐシナプスによるネットワークを発達させることが大切なのです。刺激がネットワークを発達させます。新しいことにチャレンジしたり、経験したりすることで、脳はどんなに年をとっても成長することがわかってきました。だから健康に生きる鍵は皆さんの心にあります。心が動けば体も動くということ、絶対的な法則は、心も体も使わなければ衰えるという法則です。

人間は笑う生命体

地球上の生命体のなかで笑う生命体は人間だけです。なぜ人間は笑うように進化したのでしょうか。その理由の第1が、社会のなかで生きるために、笑うようになりました。私達人間は1人では生きら

れません。日常の「コミュニケーション」としても「笑い」は人間関係の潤滑油となっています。そして、「思いやりと愛の笑い」があります。笑顔は人のこころを温めます。

その2は、健康に生きるために笑う生命体になりました。最近「笑う門には福来たる」が医学的に証明されてきました。笑うと免疫力がアップします。（笑いの実験）漫才を聞いて三時間大笑いすると、ナチュラルキラー細胞が活性化しました。ナチュラルキラー細胞活性は、がん細胞などをたたきます。ナチュラルキラー細胞活性は、高齢になると急速に低下してきます。どうしたら活性化するのか。それは、笑うこと、感動して泣くこと。人に話を聞いてもらうこと、楽しい好きなことをする。つまり心地よいことが大切で、ストレスが大敵です。

また、笑うと脳が活性化することが分かりました。また、笑うと副交感神経が優位になって、心臓血管系に有効ということがわかってきました。

その3は、「にもかかわらずの笑い」です。私たちは、生老病死、絶望的なことに襲われることもあるかもしれません。そんな時にこそ、「にもかかわらず笑って見る」のです。笑いやユーモアが窮地からの救いの心の武器だった事例がたくさんあります。笑いは苦しみ悩む人間に与えられた贈り物といえるかもしれません。辛い時こそ、笑ってみましょう。

## 笑うとなぜ健康にいいのか

笑うことで、脳内のストレスがブロックされて、自律神経系の交感神経から副交感神経が優位となり、内分泌系や免疫系が改善する。笑いや喜びはプラス思考で、健康に良いほうに働いて、一方、ネガティブな感情、不安やマイナス思考は健康に悪いほうに働く。私達の心は単独で働くのではなくて、体中の自律神経系、内分泌系、免疫系と神経伝達物質

を介して、お互い影響し合います。心と身体は実は一体なのです。

どうしても笑えない、辛くて笑えない時は、作り笑いでも、脳は騙されて、笑っている時と同じ作用が身体にも起こることがわかってきました。「あなたの笑顔なよりの薬」です。

では、笑えば病気が治るかという点、予防はあるかもしれないけど、病気は治らない可能性が強い。でも病気になったら、医師にすべて任せるというのでなくて、よく話を聞いて、自分が前向きに生きることがとても大切なことです。

## 笑ってお別れをするためのコツ10か条

笑ってお別れするためのコツ10か条をお話します。インディアンの本には「あなたが生まれてきた時、周りの人はみんな笑っていたでしょ、あなたは泣いていたでしょ」、「だから、あなたが死ぬ時あなたが笑って、周りの人が泣くような人生を送りなさい」とあります。

## 笑ってお別れするための「コツ」10か条

- 1 自分が楽しむ人生のために、最後まで健康で暮らす。
- 2 楽しく前向きに生きる。過度のストレスを溜めない。「逆らわずいつも笑顔で従わず（サラリーマン川柳）」。
- 3 ライフスタイルを見直して悪い習慣があったら直す。
- 4 過度に肥満にならないように食生活は腹八分目。痩せすぎも禁物。痩せすぎない。
- 5 定期的な運動。運動が老化防止、認知症予防などにとっても良い。65歳以上は、中等度の有酸素運動。
- 6 塩分は控えてタバコは絶対やめたほうがいい。「塩と煙とは縁を切る」
- 7 かかりつけ医を持つこと。持病がある人のほうが長生き。健診は大切。もったいない死を避ける。
- 8 自分のお別れを考えて、家族や親しい人どこでどういう風にしたいか、話したり書いておく。
- 9 日々、笑顔を絶やさず前向きに過ごす。遠くの親戚よりも身近な人の関係を大切に。
- 10 いつでもあなたが考え方を換えれば、あなたは幸せな生き方が出来ます。

私の独断ですが、高齢化社会を健康に生きるには、車に例えると「食事」と「運動」の両輪が欠かせませんが、一番大切なものはエンジンつまり原動力の「笑い」です。笑いは前向きの象徴です。そして、地域での支えあいが必要で。

## 笑いの三原則

「面白い時には笑う」。「面白そうなのに笑う」。「面白くなくても笑う」。一番大切なのは皆さんの努力です。

来たる2025年には、3人に1人が高齢者となり、人生90年時代です。これから高齢者が主役になります。そのために元気で健康寿命を伸ばすことが重要です。今日の講演が皆さんのこれからの生き方に少しでもお役に立てばありがたいです。皆さんが住み慣れた自分の町で、幸せに楽しく暮らして、笑ってお別れができますように願っています。



# 令和元年度総会の報告

令和元年度の総会が、去る5月29日、札幌市において出席者113名（うち書面表決40名）の出席を得て開催され、報告事項では平成30年度事業報告、決算報告、監査報告、議決事項では令和元年度事業計画案、収支予算案が原案通り承認されました。さらに、役員補選が行われ、3名の新役員が選任されました。



▲開会挨拶をする道町連長谷川会長

住民主体を  
キーワードに

## 安心・安全な 地域づくりをすすめます

本年度は、昨年引き続き、住民主体の地域づくりをキーワードに、安心・安全な町内会活動をめざして次の事業に取り組みます。

### ひとりの不幸もみがさない 住みよいまちづくり全道運動

先進的な町内会事業に取り組んでいたために、平成27年度からは、新たな指定条件と助成金を増額し実施しています。本年度も引き続き、各関係団体と連携しながら、町内会における見守り・助け合い活動を推進します。

### 災害に強い まちづくり全道運動

平成17年にスタートして15年目の「防災活動研修会支援助成事業」により、連合町内会や町内会が実施する防災活動等に対する助成を行い、あらゆる災害などに住民自らが行動し、対応できる自主防災活動を推進し、行政や地域での諸団体と連携した安心・安全なまちづくりをすすめます。

### 調査・広報活動の充実強化

本会広報紙の「住みよいまちづくり通信」やホームページでの情報収集・提供による広報活動の充実と強化を図るほか、今年度は、5年ごとに実施する市区町村町内会・自治会連合会組織基本調査を実施し、道内の町内会・自治会組織の実態とその活動内容を明らかにし、連合組織の充実・強化に繋げ、町内会活動の活性化につとめます。

### 道町連共済

「道町連共済」のさらなる加入促進を図るとともに、「災害に強いまちづくり全道運動」と連携して安心・安全のための事業充実を図りながら、道町連の組織拡大につとめます。

### 法人の運営を よろしくお願ひします

新しい理事3名を選任

道央ブロック理事

堀田 市雄氏(七飯町)

道東ブロック理事

黒木 満氏(釧路市)

学識経験分野理事

金子 宏氏(道社協)



黒木氏



堀田氏

### 新しい会員のご紹介

～正会員数187組織・準会員数82組織～

【正会員】(1組織)

1. 北区新琴似西連合町内会

(令和元年6月28日付)

【準会員】(6組織)

1. 東区北栄町内会

(平成31年4月1日付)

2. 岩内町清住第一町内会

(平成31年4月1日付)

3. 東区パシフィック北5町内会

(平成31年5月30日付)

4. 北区新川第一町内会

(令和元年6月6日付)

5. 小樽市最上町会

(令和元年6月11日付)

6. 豊平区上福住町内会

(令和元年7月9日付)

6つの活動メニュー

<p><b>1 啓発活動</b> (知る・知らせる)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・悪質商法、詐欺被害防止研修会</li> <li>・健康教室</li> <li>・男の料理教室</li> <li>・交通安全教室 など</li> </ul>	<p><b>2 交流活動</b> (ふれあい・語らい)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ふれあいサロンづくり</li> <li>・ひとり暮らしの高齢者の交流会</li> <li>・三世代交流会 など</li> </ul>
<p><b>3 在宅福祉サービス活動</b> (ささえあい)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・声かけ訪問活動</li> <li>・除排雪活動</li> <li>・配食サービス活動</li> <li>・家事援助 など</li> </ul>	<p><b>4 ネットワークづくり</b> (みんながつながる)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・災害時要援護者のための体制づくり</li> <li>・町内会助け合いチームづくり</li> <li>・防犯パトロール など</li> </ul>
<p><b>5 マンパワー養成</b> (担い手をつくる)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・介護教室、ふまねっと運動研修会</li> <li>・認知症サポーター養成講座</li> <li>・ふれあいサロンサポーター養成講座 など</li> </ul>	<p><b>6 調査活動</b> (実態を知る)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者ニーズ調査</li> <li>・ひとり暮らしの高齢者マップ調査</li> <li>・福祉台帳、カード作成 など</li> </ul>

地域の高齢者や障がい者、子どもなどを対象にした、左記のような活動を年間とおして実施する町内会に活動費を助成して応援します。助成を希望される町内会は、実施要綱の内容を確認のうえ、所属する連合会を通じて8月2日(金)までに申請してください。

見守り・声かけ・助け合いに  
取り組む町内会に助成

北海道町内会連合会では、町内会・自治会に、ひとり暮らしの高齢者等への見守り・声かけ・助け合い活動を実施していただくことを運動目標に「ひとりの不幸もみのがさない住みよいまちづくり全道運動」を平成2年度から北海道社会福祉協議会、北海道共同募金会の三者提唱によりすすめています。

ひとりの不幸もみのがさない  
住みよいまちづくり全道運動

平成30年度の事例  
健康と生きがいづくりから地域の絆を深める  
東春ふれあいサロン  
富良野市春日東町連合会

富良野市春日東町連合会(630世帯)では、高齢者の閉じこもりを減らし、健康の維持と生きがいづくりのため、本全道運動の2年指定1年目の活動として、ふれあいサロンを立ち上げ、地域住民が気軽に集まることのできる憩いの場を作る取り組みを始めました。

民生委員や町内会長が中心となり、6月に「東春ふれあいサロン」を発足。サロンではえんげ体操や、新聞びりびり、輪投げ、ビンゴなどの様々なゲームを行い、クリスマスパーティーや新春のお琴演奏など行事に合わせた催しを企画し、交流を深めています。

また、加入時の申込書から、災害や緊急時に対応できるように会員簿の作成にも取り組んでいます。

2年目は、回覧板でサロンの催しを周知するなどの広報活動や、サロン活動がより一層盛り上がり、参加者が増えるような内容を企画しながら、運営を進めるとともに、会員簿をもとにしたサロン会員マップを作成し、災害や緊急時に備える資料や体制を作っていきたいとのこと



▲大正琴コンサート



▲えんげ体操で食事を美味しく!

啓発パンフレット  
「ひとりの不幸もみのがさない  
住みよいまちづくり全道運動のすすめ」

本運動の概要や具体的な活動事例、活動のポイント等を紹介した啓発パンフレットを作成しています。本会ホームページにPDFファイルを掲載していますので、活動の計画・運動の啓発にご活用ください。  
<http://www.d-choren.or.jp/ep01.html>



(A4判・16ページ)

悪質商法の手口を「見守り新鮮情報」

高齢者や障がい者の方々を狙う詐欺や悪質商法の最新の手口と対策を月に2回ほど、左記のようにしらせてくれる「見守り新鮮情報」があります。家族や地域の高齢者のために、申し込んではいかがでしょうか。

見守り新鮮情報 35号  
5つの間にかの替えに  
電力の契約の替えに



見守り新鮮情報 申込み 検索

電力の小売全面自由化以降、電話勧誘による電力切り替えに関するトラブルの相談が寄せられています。電力会社等から電話を受けた際は事業者名や内容をよく確認し、必要なければきっぱり断りましょう。切り替えに必要な住所や供給地点特定番号等の情報は、現在契約している会社が発行する検針票に記載されています。検針票の記載情報を伝えたところ、勝手に別の会社への切り替え手続きをされていたというケースもあります。安易に検針票の記載情報は伝えないようにしましょう。

困ったときは、お早めにお住まいの自治体の消費生活センター等にご相談ください(消費者ホットライン ☎1188)。

## 災害に強いまちづくりへ全道運動

道町連共済会員還元事業

北海道町内会連合会では、全国各地で度重なる台風や地震、豪雪、豪雨等による被災を教訓に、平成17年度より、「災害に強いまちづくりをめざして」をテーマにした研修会等への助成事業を通じて、災害時に住民が助け合える安心・安全な地域づくりを推進しています。

### 防災活動研修会支援助成事業

本助成事業は、連合会や単位町内会が主催する「防災訓練」や「自主防災研修会」に対して、道町連共済の会費収入を財源に2万円の助成し、地域の安心・安全な町内会活動を応援しています。  
15年目の令和元年度は、正会員組織に対して100箇所の助成を予定しています。  
助成を希望される町内会は所属する連合会を通じて8月2日(金)までに申請してください。

### 研修会のメニュー



- ▼自主防災組織研修会や組織づくりのための会議
- ▼防災講習会、炊き出し訓練、防災マップづくり
- ▼災害図上訓練(DIG)
- ▼応急手当研修会、救急手当研修会
- ▼災害時要援護者世帯調査・マップづくり
- ▼安心・安全関係者ネットワーク会議

平成30年度の事例

「自らの命は自りで守る」

### 防災訓練

帯広市西部地区連合町内会

帯広市西部地区連合町内会(900世帯)では、災害に役立つ知識や技術を学び、災害から身を守る対応ができるように、地域防災訓練を実施しました。

訓練は震度7の大地震を想定し、町内会毎に集団で避難を開始。近くの小学校に集合するところから始まり、倒壊した家屋の下敷きになった人を救出する救助救出訓練や、保温アルミラップ、梱包用ラップなどを使い、ケガをした人を手当する応急救護訓練などが行われました。

また、ライフラインに支障が出た時に備えて、給水訓練や炊き出し訓練を行い、豚汁と山菜おこわを参加者でいただきました。

実際に訓練を体験することにより、災害時における活動のヒントを得ることができたとの声もあり、防災体制が強化され、防災知識を広めるとともに、町内会員の防災意識が高まった訓練となりました。



▲身近なラップを使って



▲心停止した人の救助訓練

### 頒布予定のご案内

## 防災ハンドブック (改訂版)



本会では、平成27年度に「防災ハンドブック」を作成・頒布し、ご好評をいただきました。本年度は前回の内容に加えて、住災害が起きてもあわてず落ち着いて行動できるよう、日ごろの備えを中心に、一部内容を改訂し、充実させて発行する予定です。

9月に各会員の単位町内会に1部行き渡る部数をお送りするとともに、希望部数の頒布のご案内をいたしますので、あわてない日頃の備えと大切な家族を守るために、ぜひ本ハンドブックをご活用ください。



平成27年度発行「防災ハンドブック」より

サイズなど：A5判・カラー・全20ページ  
頒布予定価格：1部50円(税込・送料別)

# 道町連共済 に加入して

## もしもの事故に備えましょう！

町内会活動中のケガに備えていますか？



- 町内会活動中のケガが全道で109件発生 ※平成30年度道町連共済傷害見舞金支給件数
- 27%の単位町内会が活動中のケガにまだ備えていません！ ※平成29年度道町連調査より
- 道町連共済は、ひとり年200円の会費で最高200万円のお見舞金を支給
- 加入者と同居するご家族が代理で活動中のケガもお見舞金の対象に



### 見舞金の内容

見舞金の種類	支給額	条件
傷害見舞金	治療のために被害者が実際に負担した医療費	支給上限を10万円とする。医師の指示による薬代・補装具代も含む。
※医師等の診断書(治ゆ証明書)文書料	一事故5,000円を限度に実費支給	通院した日が5日以内の事故は診断書が不要のため除く。
死亡見舞金 B	10万円	死亡見舞金 A に該当しない、活動中の死亡に対して支給。発生後24時間以内に死亡の場合。
死亡見舞金 A	200万円	活動中における外因・外傷の事故による死亡に対して支給。事故発生後180日以内に死亡の場合。
後遺障害見舞金	最高200万円	後遺障害の程度により支給。事故発生後180日以内に生じた場合。

※注 医師等とは、医師、歯科医師、柔道整復師をいいます。

※注 死亡見舞金 A、後遺障害見舞金は、北海道町内会連合会が団体契約する損害保険会社から支給されます。

### 平成30年度支給事例

#### 傷害見舞金

※支給上限は10万円です

治療のために被害者が実際に負担した医療費



医師の指示による薬代・補装具代

支給例 傷害見舞金 94,996円

役員会に向かう途中で転倒し、右膝を負傷。右膝蓋骨骨折で17日間の入院、その後2日間通院をしました。  
(内訳) ・入院分:80,040円 ・薬代:3,380円  
・通院分:2,650円 ・補装具代:4,606円  
・診断書料:4,320円

#### 後遺障害見舞金

支給例 後遺障害見舞金 200万円  
(200万×100%=200万円)

※後遺障害の程度により見舞金を支給します。

町内会定例行事の草刈りをしていたところ、作業していた斜面から5メートルほど落下し、ドクターヘリで病院へ搬送。神経系統の機能等に著しい障害を残したため、100%の後遺障害見舞金200万円が支給されました。



#### 死亡見舞金 A 200万円

支給例 ごみステーションの屋根の雪下ろしをしていたところ、屋根から落下。ドクターヘリで病院に搬送されましたが、急性硬膜下血腫により、2日後に死亡されました。

※死亡見舞金 A は、活動中における外因・外傷の事故による死亡に対して支給します。

#### 死亡見舞金 B 10万円

支給例 町内会役員とともに、町内会未加入者宅を訪問。帰宅中に具合が悪くなり、病院に搬送され、翌日死亡が確認されました。

※死亡見舞金 B は、死亡見舞金 A に該当しない活動中の死亡に対して支給します。事故発生後24時間以内に死亡された場合に限りです。

### 道町連共済はこんな特徴があります

- ✓ 対象者を登録する記名式なので、共済会費がシンプルで経済的です ※既存の名簿で提出いただけます
- ✓ 個人負担した医療費等の実費を支給します (上限あり)
- ✓ 薬代、補装具、診断書取得料なども対象です (条件あり)
- ✓ 年度の途中からいつでもご加入いただけます (年度途中の加入も3月末まで)

### 道町連共済のお問い合わせ

一般社団法人 北海道町内会連合会事務局 TEL:011-271-3178  
FAX:011-271-3956 Email: info@d-choren.or.jp

※ホームページに詳しい情報を掲載しています

道町連共済

検索



## 令和元年度 ブロック別町内会活動研究大会

テーマ「共に生きる地域づくり」

### 1. とき・ところ

ブロック	とき	ところ
道央	9月10日(火)～11日(水)	倶知安町 ニセコ グラン・ヒラフ
道東	9月19日(木)～20日(金)	釧路市 ANA クラウンプラザホテル釧路
道南	10月23日(水)～24日(木)	北斗市 北斗市総合文化センター「かなでーる」
道北	11月22日(金)～23日(土)	富良野市 新富良野プリンスホテル

### 2. 参加費 2,000円

### 3. 内容

- 基調説明 地域における町内会・自治会の役割について説明。
- 講演 テーマ「安心して暮らせる地域づくり」  
講師 〔道央〕小町 美穂 氏  
(一般社団法人北海道建築士会理事/被災地応急支援委員会委員長)  
〔道東・道南・道北〕松本 行真 氏  
(近畿大学総合社会学部 准教授)
- 分科会
  - 町内会の福祉活動について考える
  - 町内会の防災活動について考える
  - 町内会の育成について考える
  - 町内会の環境・衛生活動について考える  
(分科会テーマは開催地にて上記より3つを選択)
- 分科会の協議結果を報告。

## 令和元年度 町内会活動実践者研修会のご案内

テーマ「シリーズ② 町内会の担い手育成と見守り活動」

1. とき 令和元年8月7日(水) 10:30～15:40

2. ところ 北海道第2水産ビル8階会議室

3. 参加費 2,000円

### 4. 内容

- 実践報告
- 講義 テーマ「地域の担い手育成と地域連携ネットワーク  
～安全で安心して暮らせる地域づくりとは～」  
講師 杉谷 憲昭 氏  
(一般財団法人健康・生きがい開発財団認定  
健康生きがいづくりアドバイザー北海道協議会)
- グループワーク、講評

### おくやみ

菅原 守也 様 (令和元年5月7日ご逝去)  
北海道町内会連合会相談役

菅原守也様は、平成22年本会理事、平成23年本会副会長、平成30年5月からは相談役に就任いただき、会の運営にご尽力をいただいております。長年にわたる町内会活動へのご貢献に深く敬意を捧げ、慎んでご冥福をお祈り申し上げます。

## メールマガジン「町内会ニュース」の 購読者募集！

本会では、市町村町内会連合会や報道などで収集した道内町内会に関する最新ニュース、本会や関係団体からのお知らせなどをお届けする「町内会ニュース」を発行しています。

配信をご希望される方は、本会ホームページより下記手順でご登録ください(無料)。



①北海道町内会連合会のホームページを開く

北海道町内会連合会  検索

②トップページの一番左下の  左図の部分をクリック

③「町内会ニュース登録・変更・解除」のページが表示されるので、「登録」部分に必要事項を入力し「確認する」をクリック

④確認画面が表示されるので、確認後「送信する」をクリックして登録完了

## ニセ警察官に注意！～北海道警察～

警官を名乗る男から、「コンビニで詐欺が起きています。キャッシュカードが狙われている可能性があるのですが、今から警察官が向かいます」などと電話があり、自宅に来たニセ警察官にキャッシュカードを盗まれる被害がありました。これは犯人が、キャッシュカードを封筒に入れて封印するよう指示し、隙を見て別の封筒とすり替えてカードを盗む手口です。警察官や金融庁の職員等を名乗っていても、キャッシュカードを渡したり、暗証番号を教えたりせず、すぐに警察等に相談をしてください。



## 令和元年度市区町村町内会・自治会連合会組織 基本調査を実施

道内の市区町村の町内会・自治会連合会組織の概況や活動内容などを把握し、連合会組織の現状と課題について理解を深めてもらい、住民福祉活動を推進する組織として、充実・強化を図ることを目的として、5年に1度、市区町村町内会・自治会連合会組織への調査を実施しています。

### ★本秋の調査にご協力下さい★

188市区町村行政、市区町村町内会連合会あてに調査票をお送りいたしますので、ご協力をお願いします。

回答いただいた内容の集計結果は、翌年3月に報告書にまとめて、お送りいたします。

### 今後の会議等の予定

8月7日	町内会活動実践者研修会/札幌市
9月10日～11日	道央ブロック町内会活動研究大会/倶知安町
9月19日～20日	道東ブロック町内会活動研究大会/釧路市
10月23日～24日	道南ブロック町内会活動研究大会/北斗市
11月22日～23日	道北ブロック町内会活動研究大会/富良野市